

自然や社会の現象を多面的に分析
今だからこそ必要な学問



相模原高等学校(神奈川県)出身
田所 佑布子さん(3年生)



片岡 義晴 准教授

田所さん：
地理学は、入学前に想像していた以上に面白い学問でした。分析する対象分野が、自然、文化、歴史、経済など多岐にわたっているから、自分次第でどんなことも学べるんですね。

片岡准教授：
そうだね。けれど、それらを広く学べる大学は実は少ない。そんな中、法政大学は、教員の専門領域が幅広いので、より多様な分野を学べるのが特徴ですね。

田所さん：
そこで学んだことを「現地研究」で実際に検証するのも特色のひとつで、すごく有意義です。また、学生には文系と理系両方の出身者がいるから、お互いの思考や視点に触れられて、気づきが多く刺激になります。

片岡准教授：
人間の色々な活動を、多面的に捉えて理論化する学問ですからね。環境や気候など説明できない現象が多い現代だからこそ、学ぶ意義は大きいですね。

地理学科の特徴

地理学の大きな特色はフィールドワークを伴う点にあります。フィールドワークの方法を学ぶため、「現地研究」が設定されており、教員と学生が寝食をともにし、現地調査とディスカッションを通じて地域実態への認識を深めます。また地理学科の守備範囲は広く、①文化・歴史系 ②社会・経済系 ③自然・環境系、と3つの群からなり、総合科学としての多様な科目を配置しています。

POINT 1 フィールドワークで独特の見方を養う

「地理学」の独特な物の見方を養成するためには、教室での学習をベースに、実際の現場に足を運び、視測や調査によって事象を認識し思考するプロセスが不可欠です。地理学科では2年次より、現地研究(フィールドワーク)という実習科目を設け、教員と学生が数日間フィールドに出かけ寝食をともにし、地域調査とディスカッションを通して地域の実態への認識を深めます。「百聞は一見にしかず」とは地理学のためにあるようなことわざです。テーマや地域を実際に観察・調査することで多くの知見を得ることができます。

POINT 2 学部と大学院を5年間で修了できる制度

強い向学心を持ち、学問を究めたいと考えている生徒のために【学部+大学院修士課程】を5年間で修了できる制度を導入。学部において優秀な成績を修めることを前提に、学部課程を3年で終え、そのまま大学院へ進学できます。

POINT 3 ECO-TOPプログラム修了者として認定

指定科目を履修すれば、「ECO-TOPプログラム(自然環境保全を担う人材育成・認証制度)」の修了者として登録され、東京都から知識・技術に関する定期的なサポートを受けることが可能に。多方面での活躍の場が拓かれることも期待できます。

POINT 4 理科の免許や測量士補などの資格も

私大の文系学部としては珍しく「社会科」のみならず「理科」の教員免許が取得可能。測量学関連の科目を履修することで「測量士補」の資格も取得でき、「測量士」資格試験のために基礎を学ぶこともできます。

地理学科では自己推薦入試(11月)も実施しています。
詳しくは大学案内/入学センターHPをご覧ください。

地理学科

Department of Geography

教育の理念

皆さんは「地理」というと、これまでの経験から世界各地の地名や特色ある物産名などを記憶することをイメージするかもしれませんが、しかし、「地理」と「地理学」は違います。私たち人間が生活の場としている身の回りの社会において起こる自然的、人文的な現象は時間的・空間的な広がりを持っています。それらの時空間的な分布現象に対して、科学的な視点からアプローチを試みるのが「地理学」です。地理学科では、「地理学」の学びを通して、総合科目としての「地理学」的な物の見方や素養を身に付けた、社会に貢献できる多様な人材の育成を教育の大きな目標に掲げています。

4年間の学びの流れ/カリキュラム

	1年次	2年次	3年次	4年次
学びのステップ	「基礎ゼミ」では大学での学習の基礎や講義の聴き方、論理的な考え方などを習得。その他、地理学の基礎となる「地理学概論」、実習、実験が用意されています。	演習(ゼミ)での討論を通して、調査方法やデータの分析法、文献の読み方などを習得。またこの年から人文分野・自然分野から多岐にわたる科目が選べるようになります。	より専門性を高めるため、選択できる科目の幅が広がります。「地理学研究法」では、卒業論文の書き方や実例を講義。容易に卒業論文が書けるよう指導します。	関心のあるテーマを取り上げ、自ら調査、分析し、指導教員やゼミ生との討論を行いながら卒業論文をまとめていきます。優秀論文は法政大学地理学会の学会誌に掲載可能。
必修科目	地理学概論(1)・(2) 地理実習(1)・(2)	現地研究		卒業論文
選択必修科目	地学実験(コンピュータ活用含む)(1)・(2)	地誌学概論(1)・(2) 地球科学概論I・II 日本地誌(1)・(2) 海洋・陸水学及び実験I・II 地形学及び実験I・II 気候・気象学及び実験I・II 自然地理学演習(1)~(3) 社会経済地理学(1)~(4) 文化地理学(1)・(2) 自然環境論 人文地理学演習(1)~(5) 生物・土壌地理学および実験I・II	地理学演習(※早期卒業者のみ) 地理学史(1)・(2) 地質・岩石学及び実験 地理学研究法	
専門科目		人文地理学セミナー 文化人類学方法論 自然環境のしくみとその変貌 人間と地球環境 環境倫理学(1)・(2) 世界地誌(1)~(6) 歴史地理学(1)・(2)	写真判読I・II 地理学読図演習(1)・(2) 数理地理学(1)・(2) 人文地理学特講(1)~(4) 自然地理学特講(1)~(4) 応用地理学(1)・(2) 地図学I・II 外書講読(1)・(2) 測量学及び測量実習I・II 地理情報システム(GIS)I・II	
自由科目	情報科学実習I・II プログラミング言語I・II	データ処理論I・II ネットワーク論I・II 社会・地歴科教育法 理科教育法I・II 社会貢献・課題解決教育 応用プログラミングI・II 福祉工学・IT講義	<文学部共通科目> 現代のコモンセンス 民俗学I・II イスラム世界論I・II <総合科目> マス・メディア論 言語文化論I・II 文化人類学 映像文化論 文学部生のキャリア形成	<文学部内他学科公開科目> <他学部公開科目>
市ヶ谷基礎科目	<基礎科目> 法政学への招待 基礎ゼミI キャリアデザイン入門 就業基礎力養成I・IIなど約90科目から選択			

※カリキュラム表および科目名は、変更になる場合があります。